

2019.10.10 第148回市町村職員を対象とするセミナー

# 大和市における 災害時の栄養・食生活 支援体制について

～大和市災害時保健活動マニュアル；栄養士活動編より～

大和市健康福祉部健康づくり推進課  
地域栄養ケア推進係 守屋 由美

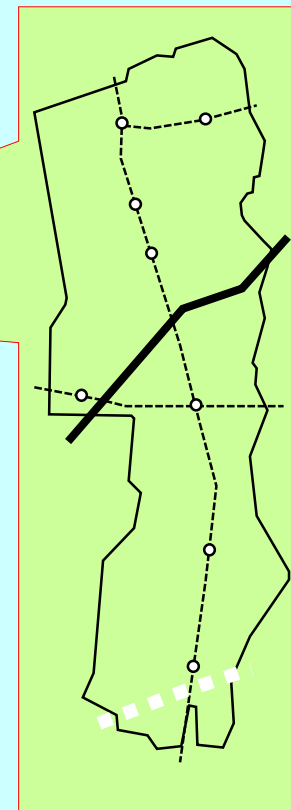
# 大和市の紹介

○東京都心から約40km圏内、神奈川県の中央域に位置

○人口:236,078人 (2019年4月1日現在)

○面積:27.09km<sup>2</sup>

○交通:私鉄3路線 8駅、東名高速道路、国道16号、246号 など



# 健康都市やまと

人の  
健康

まちの  
健康

社会の  
健康

市の施策の中心に『健康』を据え3つの柱を軸に約1000事業を展開しています。

## 「健康都市 やまと」宣言

2009年2月1日

# 管理栄養士の増員経緯



## 訪問活動経緯・戦略

# 大和市における 災害時の栄養・ 食生活支援体制 について

## 1 災害時の組織体制

## 2 マニュアル作成の 経緯

## 3 栄養士活動編



# 大きな特徴

災害発生時、  
専門職である保健師、管理栄養士が、  
**保健活動に専念できる体制を**  
整えている

## Before

マニュアル作成前

市の職員として、一般的  
な動員（避難所開設等）  
に携わる



## After

マニュアル作成後

保健師・管理栄養士の  
専門性を活かして、保健  
活動を展開する

# 大和市災害対策本部

本部長(市長)

副本部長  
(副市長、教育長、病院長)

<事務局>  
危機管理班

○統括  
市長室

本部員(各部長、市長室長、事務局長、消防長)

○総務・情報・・・政策部、総務部、  
協力部

(議会議務局・選挙管理委員会・監査事務局)

◆地域活動拠点(北部・中部・南部)

○救援・救護・・・健康福祉部、文化スポーツ部、市民経済部、  
こども部、教育部

○復旧・復興・・・街づくり計画部、環境農政部、都市施設部

○医療・・・・・・・病院部

○消火・救助・・・消防部

### 国：防災基本計画

国の災害対策の根幹をなすもので、中央防災会議が作成する防災分野の最上位計画で、地域防災計画の重点事項、作成基準等を定めている。

### 神奈川県地域防災計画

神奈川県医療救護計画

### 大和市地域防災計画

地震や風水害等の災害対策に関し、市及び関係機関が対応すべき事務又は業務について総合的な指針を定めたもの。

大和市業務継続計画

### 災害時の職員初動行動マニュアル

初動応急体制をまとめたもので、分掌事務を定め職員の活動内容を規定。災害対策本部の指揮の下、各部が横断的に活動体制を構築。

### 救援・救護担当部 防災マニュアル

健康福祉部・こども部・文化スポーツ部・市民経済部・教育部の5部共通の事項をまとめたものと各部の詳細マニュアルあり。



なぜ、

① 栄養士の活動に特化した

② 市独自のマニュアル

が必要なのではないでしょうか？

大和市  
地域防災  
計画では  
だめなの？

作るのは  
義務？

日本栄養士会の  
リーフレットを  
活用したら？

# ①栄養士の活動に特化する理由

理由

## 1 衛生管理の問題

被災地では、避難所等で食中毒が発生することが、しばしばある。

その原因は、食事として提供された炊き出しなど、様々である。

避難所で提供される食品や調理施設の衛生管理を徹底し、再発防止を図ることが重要。



給食管理で培った、  
衛生管理の専門性を  
活かすことができる

理由

## 2 栄養管理の問題

避難所では、食物アレルギーがある方、疾病による食事制限が必要な方、乳幼児、妊産婦、嚥下困難な高齢者など、特に配慮が必要な人への適切な食事提供が必要である。

被災地では、配慮食が届いていたにも関わらず、使い方が分からず、廃棄される例が少なくない。

その一方で、3,000kcal/日の食事が提供されていた避難所もある。



日々の栄養相談で培った、  
栄養管理の専門性を  
活かすことができる

# ②市独自のマニュアルを作って良かったこと

メリット

## 1 市の防災に関する情報を再確認できた

メリット

## 2 防災栄養を考えるきっかけとなった

メリット

## 3 危機管理課も含め、他課と情報交換することで、共通理解ができた

2019年2月更新版

大和市

# 防災マップ

防災マップは、単なる地図ではありません。大規模な災害が発生したときにあなたの命を守るために、知っておいていただきたい情報を掲載しています。

**わが家の防災メモ**

一時避難場所	災害時の連絡方法	
お近くの広域避難場所	ご家族や知人同士で、安否確認のための連絡方法を決めて、記入しましょう。(災害用伝言ダイヤル、SNSなど。)	
避難生活施設(指定避難所)		
家族の集合場所		

**災害用伝言ダイヤルの使い方**

発信方法	着信方法
171	171
1	2
[関] 046	[関] 046
自分の電話番号	自分の電話番号

**スマートフォン・携帯電話の災害用伝言機能の使い方**

発信方法	着信方法
171	171
1	2
[関] 046	[関] 046
自分の電話番号	自分の電話番号

災害用伝言ダイヤルは、171で発信する。発信番号は171である。発信番号は171である。発信番号は171である。

### いざという時の食に備えて

人の命を  
支えるためには  
食べ物と水分が  
必要です。

- 家庭備蓄は3日～1週間分
  - 普段使いの食品を定期的に入れ替え常備しましょう
  - 乾物は希少で長期保存で9割は経年劣化食料です
- 手持ちの食品で食べつなごう
  - 冷凍食品の痛みや味・食感が悪くなります
  - 賞味期限は日ごとの賞味に留意し、入れ替えましょう
- 水が出ないときの調理の工夫
  - 簡単なビニール袋の中で食材を煮ると湯量減りして乾燥水
  - 味噌にシリップを載せて煮付け、汚れたお皿は不要にならず再利用できます
  - アルミホイルやクッキングシートを使うと焦げがつかず簡単に調理できます
- 衛生面に気をつけて～食中毒に注意！～
  - 調理の前後、食事の前は石けんを使って、しっかり手洗い可能であれば、アルコール消毒もおすすめ
  - 臭い・いざという時はカットキッチンやアルコールが必要
  - 調理や配膳は手洗いでなく、シリップを使い捨てがベスト
  - 支給されたものはなるべく早く食べよう

水非常時のホリ袋調理法  
袋を閉じて、倉庫代わりにそのまま使えるので、災害時に便利。水を節約したい時、飲み水がない時におすすめ

ホリ袋でごはんを作ってみよう！  
1. 水100mlを1/2配合水100mlを入れる  
2. 100mlの水を加え、めんどうくさくさまで煮る  
3. 湯気が上がらないうちに30分加熱すれば完成

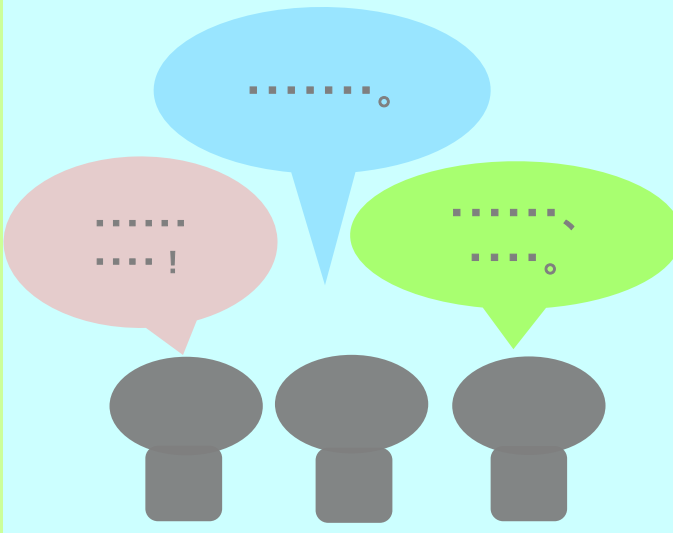
ホリ袋について  
ホリ袋は、食品を調理するものではなく、湯が100ml以上のものを、食品用と表示されているものを使用しよう  
※100mlショップでも購入可能  
※使い捨てられない場合は、2枚重ねて破れないよう工夫しよう

家で用意しておいてほしいもの リスト。

<ul style="list-style-type: none"> <li>□米 □アルファルファ □お茶(レトルト)</li> <li>□お粥 □お餅 □もち □シリアル</li> <li>□ビスケット □ビスケット □マッシュポテトフレーク □手巾着</li> <li>□ゴキ ○マヨネーズ ○オイル □ナッツ類</li> </ul> <p>家族構成を考えて食品をストックしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□缶詰(ケチャ、他の水漬物、ツナ缶)</li> <li>□肉類(ソーセージ □かつお節)</li> <li>□缶詰(梅干、コンビーフ、ネーブルソース)</li> <li>□たまご □うずらもの水漬</li> <li>□大豆水漬 □寒天 □味噌(乾燥) □漬物類</li> <li>□お豆腐</li> <li>□牛乳(ロングライフ) □スチミアル</li> <li>□チーズ □コンデンスミルク</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□お茶(レトルト)</li> <li>□お粥 □お餅 □もち □シリアル</li> <li>□ビスケット □ビスケット □マッシュポテトフレーク □手巾着</li> <li>□ゴキ ○マヨネーズ ○オイル □ナッツ類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□お茶(レトルト)</li> <li>□お粥 □お餅 □もち □シリアル</li> <li>□ビスケット □ビスケット □マッシュポテトフレーク □手巾着</li> <li>□ゴキ ○マヨネーズ ○オイル □ナッツ類</li> </ul>

水の備え

- 水(飲めない) 1日1リットル
- レトルト食(そのまま食べられるもの)
- 調味料 □好きなものお茶を入りのもの(衛生に注意、元気が出る)



# 大和市における 災害時の栄養・ 食生活支援体制 について

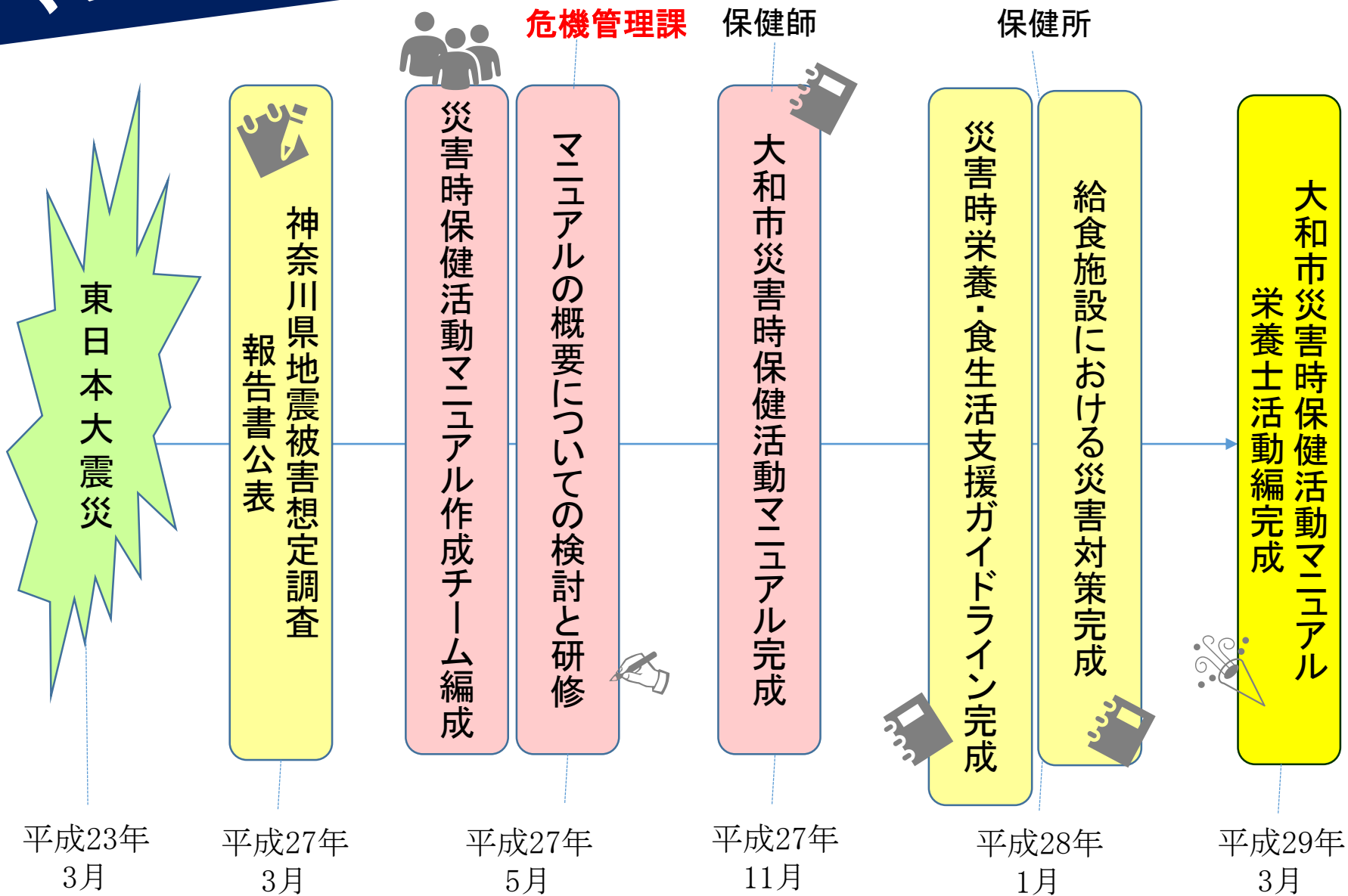
## 1 災害時の組織体制

## 2 マニュアル作成の 経緯

## 3 栄養士活動編



# マニュアル作成の経緯



# マニュアル作成を後押しした要因

## 大和市保健活動戦略 検討チーム



<目的>

保健師、管理栄養士その他の関係職員が組織横断的に連携して保健活動等の業務を推進し、健康都市やまとを実現することを目的とする。

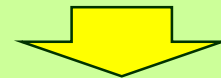


保健師及び管理栄養士が、災害時において取るべき行動を深く理解しておくことが必要という声が上がった。



マニュアル作成へ

## 保健所の地域食生活対策推進協議会



行政栄養士の災害時の活動を検討



ガイドライン作成へ

厚木保健福祉事務所大和センター管内  
災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン

～災害時にも、地域住民の健康を  
栄養・食生活面から支援し、  
適切な食事を提供するために～

平成28年1月

神奈川県厚木保健福祉事務所大和センター  
地域食生活対策推進協議会

(管内(大和市・綾瀬市)給食施設用)

給食施設における災害対策

災害時にも、適切な給食を提供するために・・・  
被災された地域住民の健康を栄養・食生活面から  
支援するために・・・

～給食施設における非常用食料等の備蓄の栄養・食生活支援体制  
についての提案～

平成28年1月

神奈川県厚木保健福祉事務所大和センター  
地域食生活対策推進協議会

# 庁内連携

## 災害 対策本部

事務局：  
危機管理課

### 保健師

災害時保健活動  
マニュアル  
作成チーム  
検討会

2部4課(7人)

健康づくり推進課  
高齢福祉課  
障がい福祉課  
すくすく子育て課

### 管理栄養士

栄養士活動編作成  
調整会議

3部4課(7人)

健康づくり推進課  
すくすく子育て課  
ほいく課  
保健給食課

# 栄養士活動編作成会議

大和市災害時保健活動  
マニュアル～保健師編  
～との整合性

危機管理課に  
内容確認

危機管理課に最終  
確認



3部4課の  
管理栄養士  
7名で会議



各課に持ち  
帰り検討



各課で検  
討した  
内容を  
再検討



最終決裁  
完成

保健所のガイドライン  
との整合性

開催回数  
5回(H.27～H.28)



# 大和市災害時保健活動マニュアル

## 大和市災害時保健活動マニュアル



大和市イベントキャラクター『ヤマトン』

平成27年11月

災害時保健活動マニュアル作成チーム

(健康福祉部・こども部)

## 大和市災害時保健活動マニュアル ～ 栄養士活動編 ～



大和市イベントキャラクター  
『ヤマトン』

平成29年3月

(大和市 健康福祉部・こども部・教育部)

# 《参考》保健所の地域食生活対策推進協議会 (平成26・27年度)

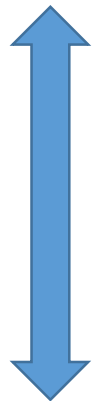
【委員会】 構成員（17名）

医師会

学識経験者

地域団体（栄養士会、食生活改善推進員）

行政（**関連課長**、担当者）



テーマ  
行政栄養士の  
災害時の活動

危機管理課長も出席

【作業部会】 構成員（11名）

地域団体（栄養士会、病院、福祉施設）

行政（**担当者**）

# 大和市における 災害時の栄養・ 食生活支援体制 について

1 災害時の組織体制

2 マニュアル作成の  
経緯

3 栄養士活動編



# 栄養士活動編の位置づけ

## 災害時の職員初動行動マニュアル

初動応急体制をまとめたもので、分掌事務を定め職員の活動内容を規定。災害対策本部の指揮の下、各部が横断的に活動体制を構築



## 救援救護マニュアル

健康福祉部・こども部・文化スポーツ部・市民経済部・教育部の5部共通の事項をまとめたものと各部の詳細マニュアルあり



## 災害時保健活動マニュアル

第1章：保健活動体制

(保健師・管理栄養士共通)

第2章以降：  
保健師活動編

**栄養士活動編**  
(H29.3月完成)



(関連・連携)



(県)大規模災害時における  
保健福祉事務所・センター  
保健師活動マニュアル(暫定版)

(県)厚木保健福祉事務所大和センター管内  
災害時栄養・食生活支援活動  
ガイドライン(H28.1月完成)

# 栄養士活動編の主な内容

## 1 災害時の 体制

### 災害時における行政栄養士の活動体制

- ・ 救援救護担当部内の管理栄養士の協力体制
- ・ 栄養・食生活支援活動を行う栄養士等

## 2 災害時の 活動

### 災害時における行政栄養士等の主な活動内容

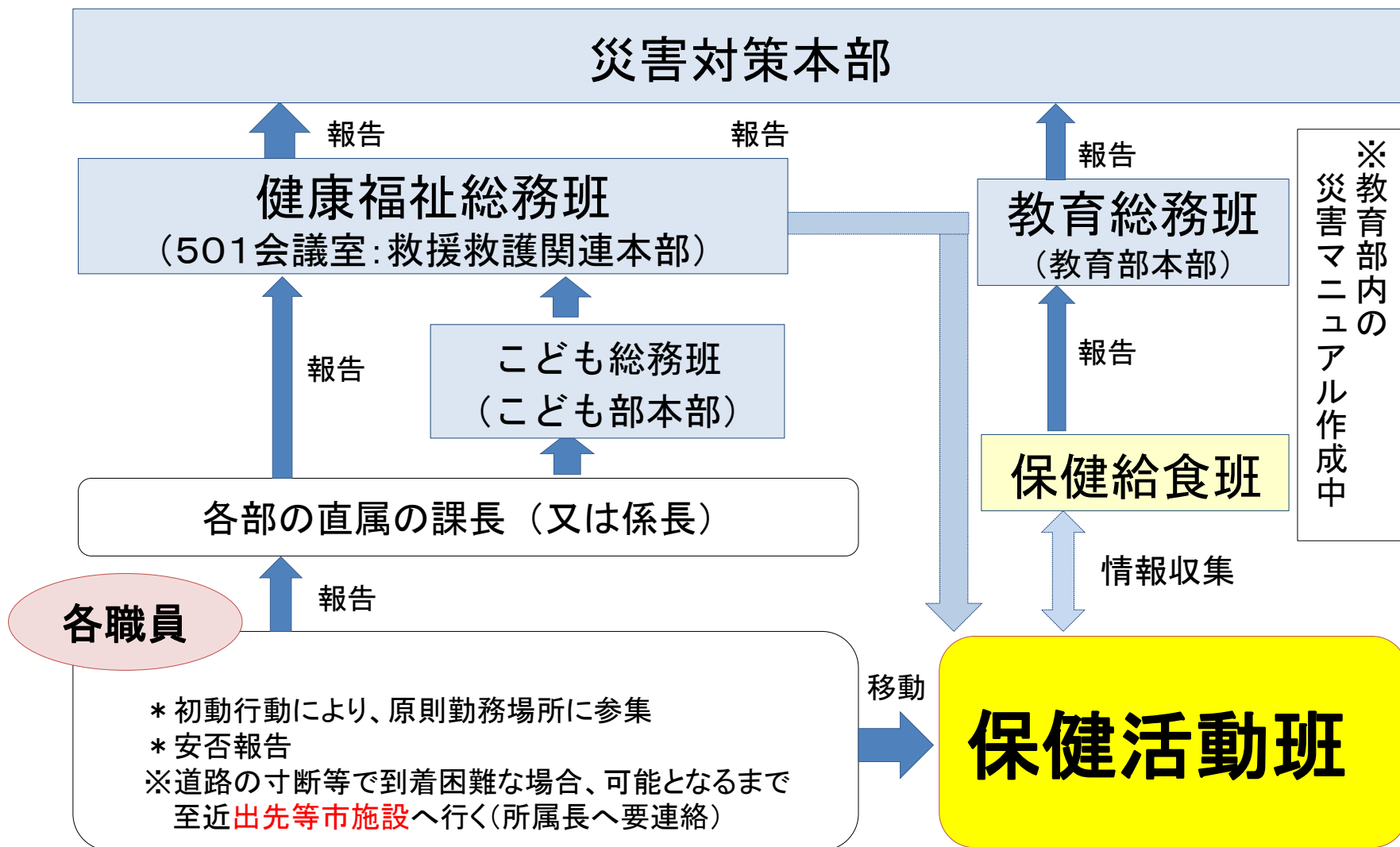
- ・ 要配慮者への栄養指導  
乳幼児、妊産婦、摂食・嚥下機能低下者、疾患を持つ方など
- ・ フェーズごとの主な食事・栄養補給の対応

## 3 平常時の 取組

### 平常時における栄養・食生活体制整備

- ・ 行政栄養士等が行うこと
- ・ 学校給食共同調理施設管理栄養士等が行うこと
- ・ 食生活改善推進団体が行うこと

# 災害時における行政栄養士の活動体制



# 平常時における栄養・食生活体制整備

参集できる職員  
把握

- 災害時保健活動等における役割分担名簿作成  
異動に伴い毎年見直し、住居地、参集距離等を把握

共通理解と  
情報共有

- 庁内連携の栄養士連絡会の開催  
定期的なマニュアルの確認及び見直し

資料作成  
普及啓発

- 災害時の食に関する普及啓発活動  
健康テラス等での講座／**防災フェスタへの参加**

栄養士の  
スキルアップ

- 行政栄養士の災害対策のスキルアップ  
「JDA-DAT」のリーダー研修等／支援栄養士の派遣依頼把握

ボランティアとの  
協力体制

- 食生活改善推進員への研修

食環境整備

- やまと食の応援団（健康な食を応援するお店）

# 市総合防災訓練「防災フェスタ2019」

市の保健師・**管理栄養士**・保健所の歯科衛生士が活動紹介

## 栄養・食生活 内容

- ・市備蓄育児用ミルク(キューブタイプ)の試食と活用
- ・水を使わないパッククッキング
- ・哺乳瓶がない時のミルクの飲ませ方



家庭での  
非常食  
備蓄

災害時の  
調理工夫

大和市  
管理栄養士



# 今後の課題

## 掘り下げる

マニュアルの内容を掘り下げて検討し、必要事項を明記していく

## 強化

危機管理部門との連絡調整を強化していく

## 検討

タイムラインに基づくマニュアルや、教育部内の連携体制を検討していく

## 最後に

マニュアルを作成したことで、課題が見えてきました

今後も、色々な人の目に触れ、見直しと検討を続けることで、より内容の濃いマニュアルになると考えています

# やまと食の応援団



からだおもしろい



やさいがとれる



たのしい



🔍 やまと食の応援団登録店

ご清聴ありがとうございました。